



発行／鹿児島県立吹上高等学校
 鹿児島県日置市吹上町今田1003
 電話：099-296-2411
 ファックス：099-296-2412
 ホームページ：
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/fukiage/index.html>
 メールアドレス：fukiage-sh@edu.pref.kagoshima.jp



QRコードから本校のホームページにアクセスできます。



令和5年度 第2号
 (令和5年10月発行)

第71回家庭クラブ研究発表大会宮崎大会 本校全国第3位受賞！～本校家庭科教諭より～

7月に行われた「第71回家庭クラブ研究発表大会宮崎大会」で、本校家庭クラブが3位になったことは、前号(夏休み特別号)で紹介しましたが、今号では、これまで指導にあたった家庭科・西美幸教諭に発表内容などを寄稿いただきましたので、紹介します。

(写真左) 発表後の授賞式

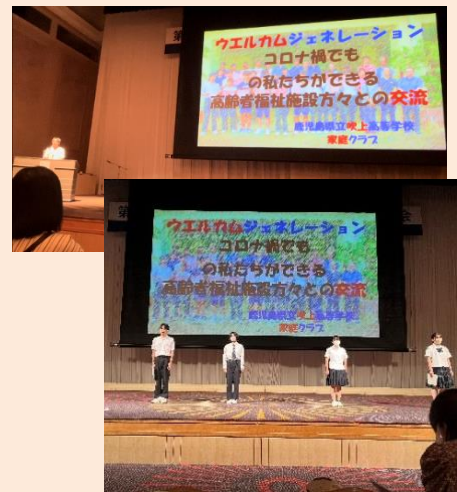


第71回家庭クラブ研究発表大会宮崎大会が、7月27日(木)・28日(金)、宮崎シーガイアコンベンションセンターにて行われました。私たち吹上高等学校は、スクールプロジェクト部門に九州代表として出場し、**全国3位・宮崎県教育委員会賞を受賞**しました。

コロナ禍の3年間、私たちが行った高齢者福祉施設の方々との交流を紹介しました。自分たちがコロナ禍で、高齢者福祉施設の方々のために、何ができるかを考えた3年間でした。直接交流はできませんでしたが、マスク不足時に布マスクを作り、車椅子を清掃し、食事やお茶を楽しんでいただくために、染色した布でランチョンマット・パッチワークの布でコースタを製作しました。また、皆さんを励ます季節のメッセージカードも添えました。取り組みは、出来ることを少しずつ、先輩から後輩へ繋いだ活動でした。

今回はその内容をまとめ、情報処理科3年西ノ蘭虹華さん(東市来中)、中野美優さん(金峰中 現・金峰学園)、情報処理科2年坂口怜美さん(日吉学園)、山之内明日香さん(郡山中)に発表してもらいました。今年度はコロナ以前の通常開催に戻り、令和5年4月にG7農業大臣会議が行われた立派な会場で発表することが出来ました。他県の生徒とも交流でき、無事発表も終え、有意義な大会となりました。

私たちはこれからも、家庭科で学習した内容を生かし、地域の方々へ貢献できる活動を続けていきます。



(↑) 発表のようす



(←) 本校の展示発表ブース

マレーシアで異文化などを学ぶ

情報処理科2年 前野 優夏さん(金峰中 現・金峰学園)

鹿児島県青少年国際協力体験事業で7月23日(月)から30日(日)まで8日間マレーシアを訪れました。現地の家庭にホームステイしながら、いろいろなことを体験した前野さんにマレーシアでの滞在記を書いてもらいました。

みなさん、「マレーシア」と聞いてどんなことを想像しますか。私は以前から海外にとっても興味を持っており、今回鹿児島県主催の「スタディツアーinマレーシア」に応募し、有難いことにマレーシアを訪れる機会を得ることができました。マレーシアは、主にマレー人、華人(中国系住民)、インド人が暮らす多民族・多宗教国家です。私は、鹿児島県の中・高校生15人の仲間と一緒に1週間マレーシアを訪れ、うち4日間はホームステイを体験しました。

マレーシアへ行く前までは、言語の壁や、初めてのホームステイ、宗教って聞くとなんだか怖い、発展途上国でインフラが整っていないなどのイメージがあり不安もありました。しかし実際は、現地に到着したのは夜でしたが、発展途上国ということ疑ってしまうほど高層ビル群が広がり、特にペトロナスタウンタワーはとても煌びやかで、圧巻の光景に驚きました。

ホームステイでは60代のマレー系のイスラム教を信仰する夫婦の自宅にお世話になりました。毎日ジェスチャーを交えてたくさん話しかけてくれ、私を本当の娘のように温かく迎えてくれました。イスラム教徒の方と関わるのが初めてで、事前にイスラム教について少し勉強していましたが不安でいっぱいでした。しかし、実際は勉強したより堅苦しくはなく、ごく普通に生活を送ることができました。ホストファミリーは毎日色々なマレーシアの料理を作ってくれたり、日本では見ることの少ないフルーツを食べさせてくれたり、伝統衣装もプレゼントしてくれました。おかげで楽しく充実した日々を送ることができました。帰国日を先延ばししたいと思うほどあまりにも濃く、短く、思い出深い4日間のホームステイでした。

また、私達は現地で活動されている青年海外協力隊(JICA)の活動視察にも行きました。そこでは、都市と地方に格差があることや、ライフラインの設備が整っておらず不衛生な環境があることも目の当たりにし、マレーシアの問題点を多く知り、その問題点に多方面からアプローチするJICAの活動も学ぶことができました。私も隊員のように将来国際問題に貢献できる人間になりたいと思いました。今回体験したマレーシアでの出来事一つ一つが私にとって良い刺激となり、生涯忘れることのできない一生の宝物となりました。この体験事業に応募して良かったと強く思います。本体験事業は中高生を参加対象としており、今年で30回目を迎えました。東南アジアの発展途上国の中から毎年違う国や地域を訪れています。異文化に興味がある方や、この話を読んで興味を持ってくれた方、弟妹で海外に興味がある方はぜひ次年度応募してみたいです。

最後に、この体験事業に参加するきっかけを作ってくださった学校の先生方や家族に深く感謝いたします。



スルタンアブドゥルサマドビル(旧連邦事務局ビル)



民族衣装を身につけて(右から2人目が本人)



現地の中学生と...

(裏面へ続く)

生徒会執行部 発足

9月13日（水）に行われた立会演説会，全校生徒による即日投・開票の結果，5人による新体制が発足しました。メンバーが中心となって，元気で明るく，地域に愛される吹上高校を目指して，さらに盛り上げてくれることを期待します。新執行部メンバーから今後の抱負を紹介します。



任命式（10月2日(月)）
瀧校長から任命証を受け，あいさつを述べる川畑新会長



任命証を持ち，玄関前にて
10月3日（火）撮影

会長：川畑 優羽（電子機械科2年：日吉学園 バスケットボール部）
生徒会長としての自覚をしっかりと持ち，吹上高校をより良い学校にするために，誠心誠意頑張ります。よろしくお願いします。

副会長：黒葛 咲（情報処理科2年：吹上中 女子ソフトテニス・書道部）
副会長として生徒会役員をサポートし，より過ごしやすい学校を作りたいと思っています。よろしくお願いします。

副会長：中蘭 澪音（情報処理科1年：万世中 バスケットボール部）
今までの経験をいかして，この学校をこれまで以上に良くするために自分の仕事を精一杯頑張りたいです。

書記：中尾 知隼（電子機械科1年：大笠中 書道部）
これまで生徒会執行部を経験したことはありませんが，自分に出来ることを全力でやろうと思います。

会計：橋西 将人（電気科1年：伊集院北中 弓道部）
先輩方が築いてこられた伝統を引き継ぎ，過ごしやすい楽しい学校を作れるように頑張りたいです。

New ~ネイサン・アンドリュース先生~

2学期から本校で，ALTとして，英語科の授業で指導していらっしゃいます。大学時代は，コンピュータサイエンスを専攻され，以前，来日した際に日本が気に入り，今回応募したそうです。

生徒が少しでも英語に親しみを持てるよう，よろしくお願いいたします。



9月11日（月）新任式で生徒に紹介しました。

祝 表彰式

<7月20日（木）実施分>

日置地区高体連春季大会（陸上競技）
金竹 真太郎さん（電気科1年・万世中）
男子100m 第1位，男子200m 第1位
男子4×100m R 第1位

山下 蓮斗さん（電子機械科2年・万世中）
男子400m 第2位

内田 裕人さん（電気科1年・伊集院北中）
男子三段跳 第1位，男子走幅跳 第1位
男子4×100m R 第1位

善福 佑さん（電子機械科2年・伊集院中）
男子三段跳 第2位，男子走幅跳 第2位
男子4×100m R 第1位

高峯 煌太さん（電気科1年・伊集院北）
男子4×100m R 第1位

南薩地区高校野球大会 第3位

1回戦 13 - 3 連合チーム
（6回コールド）（川辺，加世田常潤，山川）

2回戦 8 - 1 指宿
（7回コールド）

準決勝 6 - 8 鹿児島水産



<9月1日（金）実施分>

「ジュニアマイスターゴールド」認定（全国工業高等学校長協会）

尾堂 優弥さん（電子機械科3年・伊集院北中）
山口 奏大さん（ 〃 〃 ・加世田中）

「ジュニアマイスター」とは・・・
取得した資格や合格した検定試験および各種競技・コンクール等での優秀な成績等をジュニアマイスター顕彰に係る区分表から得点に換算して，合計得点に応じた認定を行う制度で，「ジュニアマイスターゴールド」は，その点数が45点以上の者に認定するものです。

（同協会のHPから。「ジュニアマイスター」は同協会の登録商標です。）



INFORMATION 今年度の体育祭・文化祭について

今年度は「かごしま国体」の生徒派遣などがあるため，右記のとおり例年より遅い時期で行います。

<体育祭> 11月3日（金・祝）
※雨天の場合は，11月5日（日）
<文化祭> 12月16日（土）